

福祉バザーにご協力をお願いします!!



- ◆日 時 10月29日(土) 午後1時～3時頃まで
- ◆場 所 おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)
大会議室(中2階)・コンベンションホール(中3階)
- ◆主 催 岡谷市障害者福祉推進実行委員会(市社会福祉協議会内)

寄付品の募集をします!!

日常生活用品で衣食住に関係のあるもの(衣料品・台所用品・電気製品・子ども用品)
中古品・名入れ品はご遠慮ください。

☆ 10月28日(金) 午前中までに、おかや総合福祉センター
(諏訪湖ハイツ)へお持ちください。

☆ 事業所からの寄付もお待ちしています。

売上金は、障害者団体への助成、岡谷市障害者福祉推進実行委員会事業、
基金への積み立て等、障害者福祉のために活用させていただきます。



問合せ 市社協 TEL 24-2121

主な内容 CONTENTS

福祉バザーにご協力をお願いします!!
東日本大震災 災害救援ボランティア
赤い羽根共同募金
25 24

東日本大震災 災害救援ボランティア

岡谷市と市社協では、8月18日(木)から21日(日)まで、15人のボランティアさんと一緒に岩手県山田町で「第4回災害救援活動バスパック」を行いました。

私たちが派遣されたお宅や周辺は、津波や火災により、ほとんどの家が基礎しか残っていない状態でした。

ボランティアさんは、「復興へ少しでも役に立てれば」と、ガラスや危険物の撤去、堆積している泥のかき出し等、暑い中一生懸命活動してくださいました。

震災から5ヶ月余、被災地には、多くのボランティアさんが入り、徐々に片付けられてはいますが、一方で、一階部分がなくなってしまった建物、陸に上がったままの船、瓦礫や流された車の山がいくつも残されていて、行政や専門家の支援が必要になっています。

これまでに、全国各地から、山田町では約18,000人、
また、東北地方では、延べ72万2,800人の方が、
ボランティア活動をされています。

多くの方の温かい手・祈る想い・尊いお気持ちの義援金等が
少しずつ復興につながって行くのだと思います。

今後も継続的な支援をよろしくお願いいたします。



東北3県におけるボランティア活動参加者数 72万2,800人 (9月4日現在)

宮城県	岩手県	福島県
37万9,300人	23万2,800人	11万700人

(各地のボランティアセンターに登録の上、活動した人数)

随時、災害救援活動をしていただける方の登録受付を行っています。

登録された方には、情報提供等をさせていただきます。

問合せ 市社協 TEL 24-2121

災害義援金・活動支援資金を募集しています。

市社会福祉協議会窓口・諏訪湖ハイツの募金箱で受け付けております。

お寄せいただいた義援金は、中央共同募金会を通じて被災地復興のために役立てられます。
併せて災害ボランティアセンターの活動を応援する活動支援資金も募集しています。

義援金 975,741円 (9月4日現在)

スローガン

みんなで築く
みんなの福祉
(あした)
みんなの未来

●発行・編集●

岡谷市社会福祉協議会

〒394-0081

岡谷市長地権現町4-11-50

☎ 24-2121

☎ 24-3555

*

ホームページアドレス

www.okaya-shakyo.or.jp

*

メールアドレス

info@okaya-shakyo.or.jp

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金



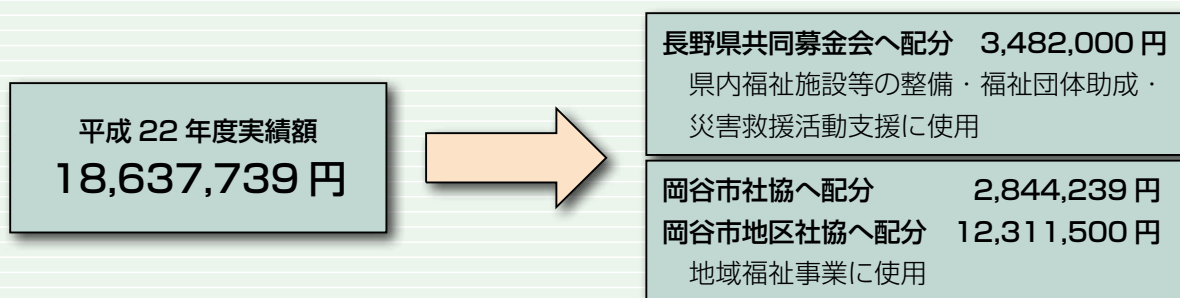
運動期間 10月1日(金)～12月31日(金)

ホームページアドレス www.akaihane.or.jp

赤い羽根共同募金運動につきましては、毎年大勢の市民のみなさまにご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。
本年も「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに10月1日から全国一斉に募金運動が始まります。大変厳しい経済情勢の中、市民のみなさまにはご負担をおかけしますが、みんなで支えあう温かい地域づくりのためにご協力をお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金は、社会福祉法に定義される第1種社会福祉事業です。使途計画と目標額を事前に定めることを義務付けられています。毎年その計画を達成するために、各世帯、各企業に目安となる額を示していますが、これはあくまでも目安額であり決して強制的な額ではありません。

運動の趣旨をご理解いただき、地域福祉向上のためにご協力をお願い申し上げます。



平成23年度は22年度にお寄せいただいた募金を使用し、下記の事業を行なっています。

